

解答の順番

記述問題の回答の順序は次の通りです。

2つの出題内容をざっと見る

問われている特徴、課題、対処に関する
3つ観点で関連表にまとめてみる。

キーワードを一覧表に記載する

課題と対処の関連

原稿用紙にタイトルとサブタイトルを
書いて、全体構成を決める。

審査官の理解を深めるため、適切な図
表を記載する。

できれば、特徴、課題、対処にそれぞれ
1枚を割り当てましょう。

タイトルやサブタイトルで生じる右上の
8x7のスペースがオススメです。

割り当てたスペースに書く

書く前に、タイトルとサブタイトルと図表を
見ながら**無音説明**して、論理の流れを
確認し、OKなら書き出しましょう。

最後に誤字脱字等をチェックして終了

回答しやすい出題を選ぶ。適切な
キーワードが出なければ出題を変える。

特徴～課題～対処がそれぞれ
ストーリー性を持って関連性を
訴求できるか？**論理の飛躍**はない
のか？課題と対処がちぐはぐにな
っていないか？を自問する。
この関連表が完成すれば、工程
の半分は実は終了している。